

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●ヴィクトリアマイルはストレイトガールが優勝

5月17日(日)の2回東京8日・第11レースとしておこなわれたヴィクトリアマイル(G I)では5番人気のストレイトガール(牝6歳/栗東・藤原英昭厩舎)が優勝、G I初制覇を果たしました。2着には12番人気のケイアイエレガント、3着には18番人気のミナレットが入り、3連単5-7-18の払戻金2070万5810円(4896通り中4140番人気/的中196票)は、3連単におけるJRA史上第2位、JRAのG Iでは史上第1位の払戻金記録となりました。

●10年11か月ぶりに女性騎手が勝利

5月17日(日)の1回新潟6日・第11レースとしておこなわれた赤倉特別では、リサ・オールプレス騎手(ニュージーランド)騎乗のショウナンマルシェが勝利しました。JRAでの女性騎手の勝利は、2004年6月20日(日)の2回福島2日・第7レースでの牧原(増沢)由貴子元騎手以来、約10年11か月ぶりのこと。また外国人女性騎手の勝利は、2003年3月29日(土)の4回中山1日・第9レース、ペガサスジャンプSを勝ったロシェル・ロケット騎手(ニュージーランド)以来で、平地競走に限れば2002年6月30日(日)の1回福島6日・第4レースでオールプレス騎手(当時はリサ・マンビー)自身があげた勝利以来のこととなります。

●エイシンオスマン、カミノタサハラ競走馬登録抹消

2011年のニュージーランドT(G II)勝ち馬エイシンオスマン(牡7歳/栗東・坂口正則厩舎/JRA通算20戦5勝)は5月14日(木)付で、2013年の報知杯弥生賞(G II)勝ち馬カミノタサハラ(牡5歳/美浦・国枝栄厩舎/JRA通算5戦3勝)は5月15日(金)付で競走馬登録を抹消されました。エイシンオスマンは栃木県那須塩原市の栃の葉乗馬クラブ、カミノタサハラは北海道苫小牧市のノーザンファーム空港で、いずれも乗馬となる予定です。

●千葉で2歳トレーニングセール開催

5月15日(金)、千葉県・船橋競馬場で千葉県両総馬匹農業協同組合の主催による「千葉サラブレッドセール」が開催されました。出場された57頭のうち53頭が売却され、最高価格はエイシンフラッシュの弟にあたる父ディーピンパクト×母ムーンレディの2億520万円。売却率92.98%、売却総額13億4200万8000円、平均価格2532万905円と、すべて同セールのレコードを更新しています(金額は税込)。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●岩手のロールボヌールが復帰戦を59^{kg}で圧勝

岩手で2歳時の昨年、若駒賞、南部駒賞を含む4戦全勝という成績を取めたロールボヌール(牡3歳、父フレンチデビューティ)は、冬季川崎に一時移籍したものの、結局出走することができず帰厩、5月16日の3歳B1平場戦(盛岡、1600^円)で戦列に復帰すると、他馬より3^{kg}以上重い59^{kg}を背負いながら、馬なりで9馬身差の逃げ切り勝ちを収めました。

●のじぎく賞は人気のトーコーヴィーナス、各地の主要3歳重賞

のじぎく賞(5月12日、園田、1700^円、牝馬)は、先手を取ったトーコーヴィーナス(父クロフネ)がそのまま逃げ切り、単勝元返しの圧倒的支持に応じて6度目の重賞制覇を果たしました。はまなす賞(5月16日、盛岡、芝1600^円)は、中団から差を詰めた3番人気のレジエンドロック(牡、父マンハッタンカフェ)が、逃げた単勝1.4倍で1番人気のシークロムを残り50^円で差し切っています。

●連覇を狙うノーザンリバー、5月27日のさきたま杯(浦和)

さきたま杯(Jpn II、浦和、1400^円)は、昨年の覇者ノーザンリバーが中心、以下ドリームバレンチノ、牝馬トロワボヌール、タイセイレジェンドの順に有力視されます。

★海外競馬ニュース 文・石川ワタル★

●第140回ブリークネスS～アメリカンファラオが二冠達成

米三冠第2戦のブリークネスSは5月16日、メリーランド州のピムリコ競馬場で行われ、断然人気のアメリカンファラオ(牡3歳、父パイオニアオブザナイル)が逃げて差を広げ、テイルオブヴァーヴに7馬身差をつけて圧勝しました。勝利騎手V. エスピノーザ、調教師B. パファート、馬主ザヤトステーブル。ダート9.5^分、重馬場の勝ちタイムは1分58秒46。これでG1・5勝の通算7戦6勝。ケンタッキー・ダービーに次ぐ二冠を達成し、6月6日のベルモントSで37年振り12頭目の米三冠馬を目指します。

●シンガポール航空国際C～香港のダンエクセルが2連覇

第15回シンガポール航空国際C(G1、芝2000^円)は5月17日にシンガポールのクランジ競馬場で行われ、香港馬ダンエクセル(騾7歳、父シャーマーダル)が逃げ切って2連覇達成です。同じ香港のミリタリーアタックが2着に入り、日本のマイネルフロストは4着。同日のクリスフライヤー国際スプリント(G1)は香港のエアロヴェロシティ(騾6歳、父ピンズ)が勝ちました。